

株式会社黒松製材建設（鹿屋市）の木質バイオマス利用 によるCO₂排出削減量の認証

株式会社黒松製材建設は、昭和38年に操業を開始し、自社の製材所において製材した製品を用いて建築を行っている。

製材品の乾燥には、重油を燃料とした人工乾燥施設を用いていたが、工場で発生する製材端材の有効活用と、化石燃料の使用量削減を図るために、平成23年度に薪ボイラーを導入した。

これにより、重油使用量を減少させ、化石燃料由来のCO₂排出量の削減を図っている。

1 認証の概要（6件 90t-CO₂）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
認証量	6t-co ₂	25t-co ₂	20t-co ₂	14t-co ₂	13t-co ₂	12t-co ₂	
認証年月日	平成27年8月5日	平成29年2月16日	平成30年3月19日	平成31年2月6日	令和2年3月4日	令和3年2月26日	
算定期間	H26.12～H27.3	H27.4～H28.12	H29.1～H29.12	H30.1～H30.12	H31.1～R1.12	R2.1～R2.12	
木質バイオマス の仕様実績 (薪：製材端材)	全乾重量 使用重量 (平均含水率)	9.15t 18.29t 50%	33.71t 67.41t 50%	27.94t 55.87t 50%	19.27t 38.53t 50%	17.62t 35.23t 50%	16.23t 32.46t 50%

2 施設等の概要

- ① 木質バイオマスの種類 : 薪（製材端材）
- ② ボイラー等の種類 : 薪ボイラー
- ③ 木質バイオマスボイラーの概要
 - ・ 定格出力 : 126.3kw/h（温水供給）
 - ・ エネルギーの用途 : 温水（温風乾燥用熱源供給）
 - ・ 導入時期 : 平成23年11月



【薪ボイラー温風乾燥機】



【製材端材】